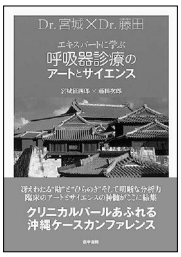
書評

[評者]
長坂行雄
洛和会音羽病院洛和会京都呼吸器センター所長



Dr. 宮城× Dr. 藤田 エキスパートに学ぶ 呼吸器診療のアートとサイエンス

宮城征四郎，藤田次郎 著

●B5 頁 288　2015 年
定価本体 4,800 円＋税
[ISBN978-4-260-02099-2]医学書院刊

呼吸器診療の大先達の宮城征四郎先生，そこに大学での綿密な検討を加え，科学的な根拠を積み重ねているのが藤田次郎先生である．本書はこの日本の呼吸器診療を代表するお二人から，沖縄県臨床呼吸器同好会での症例検討を基に，表題通り，「呼吸器診療のアートとサイエンスを“わかりやすく”学べる」ように仕上がっている．多様な病像の 20 例が示され，画像もレイアウトも優れているので見直しもしやすい．

いずれの症例にも宮城先生の明快なコメントがあり，症例検討の流れが決まる．これは豊富な経験だけでなく，徹底的に文献を調べ，勉強された集大成である．一見, 直観的なコメントだが, 実は数字も多く挙げられ，緻密な考えがわかりやすく示されている．広範な知識を，個々の症例に的確に応用するアートの部分である．

症例検討では，藤田先生の要点を的確に指摘する画像解説に加え，お二人の薫陶を受けた多くの著名なドクターのコメントもあり，沖縄の呼吸器病学が大きな発展を遂げ，日本の中心の一つとしての地位を確立したと実感される．

各症例の最後は藤田先生の文献考察である．これがサイエンスの最たる部分で，一般論に陥らず，先生の独自の視点を文献的にしっかりと裏付けていて白眉である．当該症例の理解に役立つだけでなく，周辺疾患との関わりも見事に解説されている．

本書はジェネラリストを対象としたのではなく，呼吸器疾患を専門とする医師を対象として書かれている．専門医でも診断の勘所（アート）が再確認できるだけでなく，疾患の知識（サイエンス）も整理でき，さらに精選された文献に簡単にたどり着くので後進の指導にも便利である．若い先生方にもこのアートとサイエンスの見事な融合にぜひ触れていただきたい．

本書で驚いたのは，素晴らしい内容と装丁，ブックデザインだけでなく，価格である．この内容と造本で 4,800 円と格安で，著者と出版社の本書にかける期待と意気込みを感じた．

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2016

2026/10/09 11:18:05